

根知地区こうみんかん

令和2年1月25日

第341号

TEL558-2002

館長 佐藤 求

〒949-0534 糸魚川市和泉355-3 メール nechiko@bz04.plala.or.jp

2月の地区の行事予定



9日(日)	キャンドルロード
14日(金)	輪投げ大会
15日(土)	歴史講座
16日(日)	市民スキー大会
22日(土)	フラワーアレンジメント講座



冬季体力づくり事業が始まりました!

冬はどうしても家に閉じこもりがちになってしまいます。

今年は雪も少なく運動不足に陥りがちです。今季も室内グラウンドゴルフ大会と輪投げ大会が始まりました。是非、お友達同士誘い合って参加しましょう!

第2回 輪投げ大会

- ◆とき 2月14日(金) 9:30 ~ 11:30
- ◆ところ 根知地区公民館 2階和室
- ◆申込み 2月10日(月)までに根知地区公民館へ

第2回 室内グラウンドゴルフ大会

- ◆とき 未定(公民館にお問い合わせください。)
- ◆ところ 根知小学校体育館 19:30 ~ 21:00
- ◆申込み 根知地区公民館へ

1月8日 第1回輪投げ大会の結果(敬称略)

1位	田上 勝代	261点
2位	小田島 順治	247点
3位	下杉 茂	245点
4位	田上 勝一	242点
4位	田上 雪子	242点
6位	月岡 藤一郎	229点
7位	横川 キヌ子	222点
8位	斎藤 ミチヨ	218点
9位	小田島 みわ子	204点
10位	横川 和代	203点

挑戦者募集!!



根知未来会議HPからも申込み頂けます!

ジャパン カップ ケツゾリJapan cup

- ◆とき 3月14日(土) 10:00~13:00
- ◆ところ 糸魚川シーサイドバレースキー場 そりゲレンデ(予定)
- ◆参加費 1チーム(3名) 1000円
- ◆内容 3名1組のチーム戦(トーナメント方式)
中学生以下は、必ず保護者同伴をお願いします
- ◆申込み 2月28日(金)までに根知地区公民館へ
025-558-2002

人口及び世帯数元年12月末現在()内は前月

糸魚川市	男	20,594(20,635)	女	21,564(21,601)	合計	42,158(42,236)	世帯数	17,377(17,389)
根知	男	447(449)	女	465(466)	合計	912(915)	世帯数	401(402)

お知らせ

メイプルシロップ採取体験



- ◆と き 2月29日(土) 9:00~13:00
- ◆ところ 糸魚川シーサイドバレースキー場第4駐車場集合
- ◆参加費 一人 500円
- ◆内 容 かんじきを履いて雪山歩き~メイプル採取体験
採取した樹液を煮詰めてメイプルシロップを作ります。
- ◆申込み 2月21日(金)までに根知地区公民館へ



冬季体力づくりウォーキング講座終了!

1月8日、22日の2回、スポーツ推進員の福田康之さんを講師にお迎えして、正しい歩き方についての講座を開催しました。日頃のウォーキングの姿勢を見直していただき、筋力測定などを通して元気で健康な体を維持出来るように指導いただきました。この冬に簡単な室内筋力トレーニングの方法を身に付け健康に過ごせたらと参加された方々は、熱心にお話を聞きました。



= 公民館図書を利用しませんか =

冬は家の中で過ごす時間が多くなります。そんなときこそゆつたりと本を読んでみませんか。公民館では、地区の皆さんからお預かりした本をお貸ししています。是非、お気軽にお立ち寄りください!

~新しい本~

- | | |
|---------------|-----------|
| ○生き物の死にざま | 稲垣 栄洋 |
| ○きぼうしゅうらく | |
| ~移住女子の里山ぐらし~ | 佐藤 加奈子 |
| ○ライオンのおやつ | 小川 糸 |
| ○絵本 なまえのない猫 | 竹下 文子 文 |
| | 町田 尚子 絵 |
| ○絵本 ころべばいいのに | ヨシタケ シンスケ |
| ○わたしのしあわせ温泉時間 | 金 裕美 |

※本(比較的新しいもの)をお貸しいただける方はご連絡ください。

歴史講座

- ◆と き 2月15日(土) 13:30~15:30
- ◆ところ 根知地区公民館
- ◆内 容 根知の物価の変遷



大寒も過ぎもうすぐ立春を迎えようとしている。立春とは言え本来なら冬真っ只中のはずが、全く冬の様相を見せていない。昨年の気候変動同様、やはり異常気象なのだろうか。雪も降るべき時に降り、やがて待ち望んだ春が訪れる。そこに自然の喜びがある。

立春の前日は節分で、季節を分ける日となっている。春夏秋冬4回の節分があるが、節分と言えばやはり2月。新しい年を迎える前に、家の中を清める必要があり、豆を撒くなど邪気払いをしたのが節分の始まりと言う。玄関先には鬼の嫌う尖った柀の葉や、臭いのきつい鰯の頭を差して家の中に入れないようにする。

豆まきにもいろいろあり、炒った後は神棚に上げ家族がそろったら撒く。近年は衛生面からカラのついた落花生を撒くことが多いが、これでは豆まきの意味がない。大豆を炒る音を鬼が嫌うと伝えられている。そして数年と同じだけ撒いた豆を食べることで無病息災を祈ることが大切とされた。鬼は丑寅の方角、つまり北東からやってくると言われてる。いわゆる鬼門。この方角からやってくるから牛の角を生やしトラのふんどしを締めているキャラクターが出来上がった。かたい大豆は弱った歯では食べられないが、畑の肉と言われる栄養満点な大豆製品を食べ健康に春を待とう。

根知谷